

# 2023 年度 事業報告書

2023 年 4 月 3 日から 2024 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人フードバンク仙台

## 1 事業の成果

「フードバンク活動を通じた生活困窮者への食料提供事業」として、市民や企業から食料の寄付を集め、仙台市内の生活困窮者の自宅に食料パッケージを配送した。また必要に応じ食料配布会を開催し、他の困窮者支援団体に食料を提供した。

「困窮者を必要な支援や制度、福祉サービス、相談機関等に繋ぐ生活相談事業」として、食料提供事業の利用者や相談を希望する生活困窮者を対象に、社会保障制度の利用、債務整理、職場環境の改善等の助言や利用に必要なサポートを行った。

上記 2 事業により、仙台市内の飢餓・低栄養状態にある生活困窮者の生存権を守り、心身の健康と尊厳を保つことに寄与した。

「調査研究及び政策提言する事業」として、貧困や飢餓の克服に関連する調査研究や、同目的を達成するために必要な政策の提言を行った。

「食品ロスの削減に関する事業」として、当団体に参加したボランティアや一般市民を対象に啓発活動を行い、食品ロスの削減に関する市民の知識を増進した。また食品寄付の受け入れを通じて、実際に仙台市内の食品ロスの削減に寄与した。

「農作物生産や地産地消など持続可能な地域経済を構築する事業」として、農地を借りてボランティアが野菜を作り、生活困窮者や生活困窮者を支援する団体に提供することで、地域の困窮者の生存と健康を支えた。

「生活困窮者等に向けた居場所の提供事業」も試験的に実施したが、利用人数が想定よりも集まらなかったため、一旦休止している。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

	定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費 (単位：千円)
1	フードバンク活動を通じた生活困窮者への食料提供事業	市民や企業から食料の寄付を集め、仙台市内の生活困窮者の自宅に食料パッケージを配送する。また必要に応じ配布会を開催する。	通年	・法人事務所 ・食料倉庫 ・連携団体へお届け	130人	主に仙台市内の生活困窮者	●支援世帯数 実世帯数：1,409世帯／延世帯数：2,861世帯 ●支援人数 実人数：2,252人／延人数：4,515人 総支援重量：36t 120kg ●団体支援数 実団体数：39団体／延支援数：235回 総支援重量：14t 771.73kg	24,226.802
2	困窮者に必要な支援や制度、福祉サービス、相談機関等に繋ぐ生活相談事業	食料提供事業の利用者や相談を希望する生活困窮者を対象に、社会保障制度の利用、債務整理、職場環境の改善等の助言や利用に必要なサポートを行う。スタッフ・ボランティアに支援に必要な研修を実施する。	通年	・法人事務所 ・相談者宅等	20人	生活相談のニーズを持つ仙台市民	●1409世帯／2252人	1,544.011
3	生活困窮者等に向けた居場所の提供事業	食を通じた居場所や地域コミュニティを運営することで支援対象者に対する相談援助を行き届かせる	通年	・法人事務所	20人	仙台市内の生活困窮者及び、一般市民	一般市民不特定多数	0
4	調査研究及び政策提言する事業	貧困や飢餓の克服に関連する調査研究や、同目的を達成するために必要な政策の提言を行う。	通年	・法人事務所	10人	一般市民不特定多数	一般市民不特定多数	1,441.587
5	食品ロスの削減に関する事業	啓発活動を行い、フードバンク仙台への寄付を通じて食品ロスを削減する。	通年	・法人事務所 ・仙台市内各所	10人	一般市民不特定多数	●寄付で集まった食品量 総重量：60t 2kg	1,378.166
6	農作物生産や地産地消など持続可能な地域経済を構築する事業	農地を運営し生産した食料をもとに生活困窮者に対し食を通じて生存を支える	通年	・沖野の畑	50人	仙台市内の生活困窮者及び、一般市民	仙台市内の生活困窮者及び、一般市民	1,649.501
7	その他この法人の目的を達成するために必要な事業	休眠預金事業(生活困窮世帯に対する緊急食料支援及び冷凍食品の取扱拡大事業)	2023年12月～2024年3月	・法人事務所 ・食料倉庫 ・連携団体へお届け	130人	主に仙台市内の生活困窮者	仙台市内の生活困窮者及び、一般市民	2,049.699

### (2) その他の事業

定款に定めがなく、実施していない。